

○公共用施設跡地等利活用検討特別委員長（森英樹君）

おはようございます。

閉会中の令和 6 年 5 月 13 日に、第 1 回の公共用施設跡地等利活用検討特別委員会を開催いたしましたので、その内容についてご報告いたします。

今回の委員会では、まず総務課長から資料をもとに町内の使用されていない公共用施設（旧小学校、幼稚園、保育所など）計 20 カ所の状況についての説明を受けました。

続いて、委員との質疑応答を行いました。その内容は、各施設の耐震ができているのか、できていないのか重要なので確認の必要がある。

各施設が使われなくなって何年になるのか、また何階建てなのか資料に記載したほうがよい。

プールが残っているが防火用水として使用していないのかチェックが必要だ。

旧耐震基準の建物は貸していないのかとの質問に、貸し付けはしないようにしているとのこと。

旧中央図書館は更地になったが、売却の話はなかったのかとの質問に、売却の話はないが、裏側の集落の道幅が狭いので、緊急車両などが通れるようにしてほしいという意見があったとのこと。

旧小学校や幼稚園の敷地内にいわれのあるもの（植樹したもの、タイムカプセル、記念碑など）、また文化的に価値のあるものがないか確認が必要。

東洋紡跡地のかさ上げは決定ではないのかとの質問に、まずは測量して設計段階で比較して考えたらどうかと考えている。

地元自治会からは、「避難できる場所があったらいい」という話はいただいているとのこと。など、さまざまな点について質疑応答そして意見がございました。

続いて、次の委員会をどのように進めていくか協議を行いました。委員から、「あまり見たことがない施設などがあるので、現状がどうなっているか把握するために一度見に行くのがいいのでは」という提案がありました。その提案に委員から反対はなく、次回は、日程等を執行部、事務局と調整して視察を行うことに決定いたしました。

以上で、公共用施設跡地等利活用検討特別委員会の報告を終わります。